

令和3年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者		
みらいねっと南丹 吉田 尋子 (一問一答) 質問予定日 9月1日 午前10時～	教育	通学路の安全について	① 通学路の安全点検の体制は適切か。 ② 6月の八街市の交通事故をうけて、7月9日に文科省から「通学路における合同点検の実施について」依頼があったが、どのように実施していくか。 ③ 危険個所として認識していながら、長期にわたって改良されていないところはないか。 ④ 危険個所を改良するために、関係機関が連携し実現に向けて計画的に取り組むべきではないか。	市 教 育 長 担 当 部 長		
	環境	3Rの推進について	① 可燃ごみ、ビニールごみの分別において、リサイクルに向けた意識づけは進んでいるか。 ② 小型家電のリサイクルによって、ごみの減量、住民の利便性、資源の有効活用が促進される。本市における方向性は。	市 担 当 部 長		
	情報	ケーブルテレビの自主放送について	① 学校教育においてケーブルテレビの自主放送をどのように活用し、その果たす役割をどう認識しているか。 ② ケーブルテレビ事業の民営化に伴い、学校教育・コミュニティスクールなどに及ぼす影響はないか。	市 教 担 当 部 長 教 担 当 部 長		
活緑クラブ 柿迫 正紀 (一問一答) 質問予定日 9月1日	コロナ対策	ワクチン接種事業 プレミアム付商品券の発行	① 事業の進捗状況と問題点は。 ② 美山会場をとりやめた理由は。 ③ 職員の接種状況と感染防止対策は。 今回の発行の成果は。問題点は。	市 長		
	地域振興	過疎地域の振興	地域のコミュニティーを維持する為に、積極的な行政の人的な支援を。			
	行政	職員配置について	最近の事情や、多くの事業を執行するなかで、職員数、配置等は適正か。市長の考えを伺う。			
日本共産党 南丹市議会 議員団 鞆岡 誠 (一問一答) 質問予定日 9月1日 午後1時～	公衆衛生	新型コロナ対策について	① コロナ対策で自治体の現場責任者として国に求めたいことは何か。 ② 実際に国に対して具体的に要望していることがあるのか伺う。	市 長		
	教育	教員免許更新制度について	文部科学省が打ち出した教員免許更新制度の「発展的解消」方針について伺う。 ① 教員免許更新制度の13年間の評価はどうか。負の要素が大きかったのではないか。 ② 早期の「発展的解消」=実質的廃止にいかに取り組むのか。現場の教員の声に基づいて、研修履歴の管理等には反対するべきではないか。	教 育 長		
	医療	直営診療所について	① 直営みやま診療所発足以降に人員を含む体制やサービスで改善できたことは何か。 ② 住民アンケートに端的に示されている「送迎問題」の解決を求める。 ③ 実施場所の確保や条例整理を含めて、早期に旧村単位の定期巡回型診療体制の構築を。	市 担 当 部 長		
	行政姿勢	行政サービスの旧村格差解消について	① かやぶき屋根の葺き替えに対する補助制度を全市に広げるべきではないか。 ② スクールバスの混乗解決を全市的統廃合時の基準に立ち返って行うべきではないか。	教 市 育 長		
至誠会 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 9月1日 午後2時～	医療	新型コロナウイルス第5波の感染状況や医療体制等について	① 感染状況や医療状況の概要を伺う。 ② ワクチン接種状況(教職員等)や16歳未満の接種について伺う。 ③ PCR検査や抗原検査について伺う。 ④ 自宅療養者や感染症以外の方の診療状況を伺う。 ⑤ 酸素濃縮機やパルスオキシメーターの台数と使用状況を伺う。 ⑥ 重症化予防に有効とされるネーザルハイフロー療法や抗体カクテル療法等の最善な治療法や機器・薬剤確保について伺う。 ⑦ 府や医師会との感染状況等の情報共有について伺う。	市 担 当 部 長		
			観光・地域振興		スプリングスひよしの指定管理者変更後の運営状況等について	① 新たな指定管理者による営業状況について伺う。 ② 前管理者である日吉ふるさと株式会社の現状を伺う。 ③ 日吉ふるさと株式会社は、本市も出資する第3セクターであるが、今後の在り方についての考えを伺う。
			教育		教育施設の感染予防対策について 通学路と教育施設での事故や事件の防止策について	換気扇・空気清浄機の設置状況やオンライン授業、部活動について伺う。 通学路事故や学校施設事故、また盗撮等の事件が報道されているが本市の状況や対策について伺う。

令和3年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.2

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
新風会 塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 9月1日 午後3時～	農業振興	ドローンを活用した有害鳥獣対策について	京都府猟友会では狩猟用ドローンを活用した鳥獣被害対策を実施され、南丹市内での広域捕獲においても運用された。鉄道や幹線道路沿い、民家近くなど猟犬が使用できない場所や、夏期の駆除において有効性が実証されている。また、サルやカワウの追い払い駆除にも非常に有効である。本市においても導入に向け、免許取得や機器整備に関わる支援が必要であると考えているが、見解を伺う。	市 長 担 当 部 長
	行政	地域循環型エネルギー社会の構築について	脱炭素社会や持続可能な地域を実現するために、エネルギーの地産地消もひとつの手法と考える。本市ではバイオマスエネルギーの推進も積極的に実施してきた。しかし、近年の大規模な太陽光発電では、都会の事業者が周辺地域の森林を開発し、エネルギーと利益を都市部へ流出させ、田舎には恩恵が得られないとも感じる。そこで、官民一体となった地域エネルギー事業を構築し、自然エネルギーを地域内で循環させる仕組み作りが必要であると考えているが、見解を伺う。	
		指定管理施設と福祉施策の連携について	2040問題など福祉に関する課題や比重は増すばかりで、高齢者が増える2025年から2035年をどう乗り越え、施設の飽和をいかに抑えるかも非常に重要である。国が主体となる社会保障制度や退職年齢の引き上げなども必要であるが、いかに健康寿命をのばすかは基礎自治体の施策によることが大きいと考える。そこで、本市が抱える公有施設を高齢者や障がい者の働き先として、施策の核として積極活用する事を提案するが、見解を伺う。	
		安心安全なまちを実現する一助として、ドライブレコーダーの活用について	令和元年12月議会で質問したが、犯罪の抑止力になる目として、個人で設置されているドライブレコーダーを活用出来るように整備する提案をさせて頂いた。その後の検討結果を伺う。	
		市道における要整備箇所の整備順序決定について	危険を指摘している道路側溝の段差により、転倒され負傷された事案がある。地元要望などにより危険箇所が指摘される市内道路において、整備の順序を決定する基準を伺う。	
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 9月1日 午後4時～	危機管理	防災対策について	近年、異常気象が多く発生し、多大なる被害が発生している。地球温暖化の影響かと思われるが、いつ本市内で発生してもおかしくない状況である。静岡県熱海市市内において発生した豪雨による土石流災害は、多くの人命が奪われ甚大なる被害が出た。本市における排斥土砂の状況と対策を伺う。	市 長 担 当 部 長
	安全対策	交通安全対策について	日吉町胡麻地内、市道中道新田線拡幅工事が行われた。今後は、京丹波町側と接続工事がされれば完成となり通行ができる。心配されるのは、交通安全対策である。通行量の増加による住民の安全を確保するため、警察等関係機関とよく協議して、対策を講じることが必要である。安全対策を伺う。	
	福祉	胡麻駅バリアフリー化について	高齢者や身体の不自由な方でも円滑に移動ができるように、スロープの設置やエレベーター設置が、駅等において推進されている。全ての利用者が安心して利用できるようにすることが大事である。胡麻駅は、駅周辺において新しい住宅も増え、利用者が沢山おられる。構内移動は、陸橋を利用している。高齢者、病人、妊婦等に辛い状況である。エレベーターを設置し、バリアフリー化を推進すべきと考える。今後の対応について伺う。	
丹政会 谷尻 昌史 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午前10時～	情報通信	南丹市地域情報通信ネットワーク施設民間移管事業について	① 8月25日に南丹市地域情報通信ネットワーク施設民間移管事業が公告されたが、日程や現状などについて伺う。	市 長 担 当 部 長
			② 審査委員会の構成などについて伺う。	
			③ 民間移管事業全体のスケジュールなどについて伺う。	
			④ 南丹市情報センター職員の雇用確保などについて伺う。	
			⑤ 自主放送番組の放送などについて伺う。	
			⑥ 移管に伴う市民生活に及ぼす影響や、今後の広報などについて伺う。	
みらいねっと南丹 平野 清久 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午前11時～	施設管理	国際交流会館の改修及び管理について	① 施設改修に向けた取り組み状況と改修内容について	市 長 担 当 部 長
	農業振興	中山間地域等直接支払制度について	② ケーブルテレビ事業が民間移行後の会館の管理の在り方について	
	道路	市道美里船岡線(園部町大戸大見口から熊原太神宮神社の間)の現状と今後について	① 第5期対策(令和2年度～令和6年度)の変更ポイントと取り組み状況について	
			② 園部地域における対象農地の取り扱いに対する市の見解について	
人事	職員の病気休職者について	市道美里熊原線の現状認識と関係機関との連携状況について	担 当 部 長	
		① 職員の病気休職者の現状は。		
みらいねっと南丹 廣瀬 孝人 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午後1時～	地域振興	第2期 南丹市地域創生戦略について	① 地域創生を推進する施策「住みやすい地域づくり」の課題は。	市 長 担 当 部 長
	都市計画	JR八木駅西土地区画整理事業について	② 若い世代の課題は、共働きや子育てなどで地域に協力する時間がない。区域入りをしない家庭が多くなっているが対応は。	
			③ 力を入れるべき課題を具体的に示すことが必要では。	
			① 京都中部総合医療センターの新築工事が予定され、区域内の土地の買い上げが進んでいる。計画通りに住居地域として活用される土地の面積はどれぐらいになるのか。	
			② 土地の販売促進が遅れているが、大丈夫なのか。	
地域振興	文化庁移転に伴う移住・定住促進について	① 文化庁の京都移転が2022年8月下旬になると示された。職員の約70%が移動してくる。受入の対応や対策の考えは。	担 当 部 長	
商工・観光	文化庁事業の商店街空き店舗活用について	② 職員の移住を本市に受け入れるスタンスが必要と思う。宅地の紹介や本市の魅力を発信して移住の促進が大切と思うが。		
			文化庁「令和3年度文化資源活用推進事業」が八木町商店街を中心に展開される。アーティスト6名の作品が空き店舗を活用して、地域に新たなアートドキュメントを作成する展示会が展開される。まちづくりや地域観光に繋げる機会と思うが。	

令和3年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.3

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者			
活緑クラブ 松尾 武治 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午後2時～	公共交通	南丹市総合振興計画(2018年度～2027年度)に示されている公共交通の充実について	① 土日のJR園部駅からJR胡麻駅間の列車削減は、JR胡麻駅のイメージダウンと土日利用の増加が期待できるJR鍼灸大学前駅・JR日吉駅への影響が懸念されるが、市長の見解を伺う。 ② 市民の課題提起、ご意見並びに自らが行ったアンケート調査等による公共交通改善事業を行ってきた。振興計画が示す公共交通の充実とは何を意味するのか市長の見解を伺う。	市 長 副 市 長 担 当 部 長			
		平成27年に行ったアンケート調査結果に基づく公共交通の方向性について	① 持続可能な公共交通の構築は「少ない経費で効率の良い利便性の高い公共交通」が基本と示されているが、今日までどのような検討をされたのか担当部長に伺う。 ② 日吉地域の移動手段に対する市長の現状認識を伺う。				
		南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業(日吉地域・美山地域)について	① 報告書では、路線バスとデマンドバスは区間・エリアの重複はなくすというように基本的な方向性が示されているが、担当部長の認識を伺う。 ② 園部町のぐるりんバス、八木町・日吉町・美山町のデマンドバスの財政負担を乗車人数で按分した金額を市長に伺う。 ③ 継続的な運行のため、運行形態の見直し、交通事業者との契約方法の見直しが必要であるとまとめられている。このまとめに対する認識を公共交通会議の委員である副市長に伺う。				
		財政負担が少なく効率的で利便性の高い日吉地域の公共交通について	① 南丹市でも昨年度、地域振興課、高齢福祉課、教育委員会で日吉地域の公共交通に関わる企画会議を行い検討をされたと伺っているが、どのような検討をされたのか担当部長に伺う。 ② 公共交通に関わる市民サービスの地域間格差に対する市長の認識を伺う。				
日本共産党 南丹市議会 議員団 野村 健 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午後3時～	建設関係	北陸新幹線延伸計画について	① この計画は、本市美山町を殆どトンネルで通過するだけの計画で、国立公園の自然環境と地下水に被害が懸念され、掘削した土砂もヒ素など重金属の処理、運搬、埋め立ての問題がある。駅もなく本市にとってメリットがあると認識されているか。 ② トンネル掘削による莫大な量の土砂の処理は、熱海の土石流で問題になった谷間などへの埋め立ても懸念される。見解はどうか。 ③ 本計画の事業費は、2兆1000億円とされているが、実施の過程で間違いなく増加する。自治体の財政負担は最後に提起されると聞く。見通しと見解はどうか。	市 長 担 当 部 長			
	コロナ対策	プレミアム付き商品券について	新型コロナウイルスに関して、減収となった事業者を支援する対策として実施されたが、限度額1人10万円は変更せず、名前を書いた人数分が購入できた。長蛇の列ができたが、多くが購入できなかった。市長として、検証はどうか。				
		生産者米価の値下げ防止について	コロナ対策で消費が大幅に減少し、本年産米価が大幅に下がる可能性がある。政府が備蓄米として買い上げ流通量を減らして米価を支えるよう要望すべきと思うが、見解はどうか。				
至誠会 西村 好高 (一問一答) 質問予定日 9月2日 午後4時～	人口減少	人口減少対策について	① 厳しい状況にある本市の人口の減少で、自然減少の要因の一つとして、市内での婚姻件数の減少が考えられる。現状についての認識を伺う。 ② 6月定例会で合計特殊出生率の向上への取り組みについて答弁があった。その中で民間資本による宅地開発を進め、住宅地供給を増やしていくとの答弁であったが、具体的な施策について伺う。また、自治体によっては「宅地開発支援事業補助制度」が創設されており、認識を伺う。 ③ 本市の農村部での転入者を増やすためには「空き家バンク」の活用が有効であるが、状況について伺う。 ④ 移住促進特別区域の追加指定についての考えを伺う。 ⑤ 亀岡市や京丹波町では「空き家に付随する農地の取得制度」にて家庭菜園等で利用する、農地取得の下限面積を1㎡にし、実質、制限を無くしている。本市での実施について所見を伺う。 ⑥ 本市では移住者向けの起業支援事業は創設されているが、志の高い市民が起業するための支援が少ないように思われる。若い世代に住み続けてもらうためにも市民向けの起業支援が必要であると思うが、所見を伺う。 ⑦ 子ども達が豊かな自然と文化の宝庫である「ふるさと南丹市」に愛着を持ち、誇りが持てる愛郷心教育や道徳教育は、人口減少対策として重要である。現状と今後の取り組みについて教育長に伺う。 ⑧ 人口減少という大きな課題に対しての長期ビジョンを市長に伺う。	市 長 教 育 長			
			防災		緊急浚渫推進事業について	令和2年度に創設された緊急浚渫推進事業について、本市における活用状況を伺う。	市 担 当 部 長

令和3年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.4

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者	
新風会 木村 裕 (一問一答) 質問予定日 9月3日 午前10時～	治水・防災事業	河川整備の推進と氾濫防止対策	① 平成30年に策定された桂川上流圏域河川整備計画により府の河川整備が推進されている。陣田川、天神川沿川も含めて、その効果をどのように評価しているか。 ② 園部大橋架け替え工事完了後さらに上流部の河川整備が府により進められる。井堰の切り下げや、半田川合流付近の埋設水槽、横田橋付近の川幅などの課題について、市としての対応についてお聞きする。 ③ 内水氾濫対策については、府との協議の場が設けられている。今年度の協議の状況を伺う。	市 長 担 当 部 長	
		防災事業	① 本市のライブカメラをはじめ、府が管理する河川監視カメラや水位計の設置が進んだ。今後の設置の計画や、市民の有効活用の推進について伺う。 ② 横田区における防災訓練においては、市の排水ポンプも活用された。市としての対応の在り方と排水ポンプ稼働に当たっての課題についてお聞きする。 ③ 近年の災害発生状況を踏まえ、避難情報の発信内容が変更された。市民周知のためリーフレットが全戸配布されたが、これを徹底するための対応策を伺う。		
	医療	南丹市国民健康保険南丹みやま診療所について	① 国保南丹みやま診療所が4月からスタートしたが現状について伺う。 ② 民間薬局がスタートした。診療所から薬局までの動線の安全性は、確保できたか。		市 長 教 育 長 担 当 部 長
		福祉	「ひきこもり」支援について		
農業	有害鳥獣対策について	有害鳥獣防除施設(金網ネット等)が設置されてきたが、市道など設置できない箇所からのイノシシ等の侵入が見受けられる。グレーチング状の物を市道等に設置することで侵入を防ぐことができると実証されている。本市でも導入できないか。	市 長 担 当 部 長		
	道路管理	交通安全対策について		① 近年、全国において車両による人身事故が多発する中、子ども達が登下校時に、車にひかれて死亡する事故事例が発生している。そうした事を踏まえ、本市においても早急に、交通安全対策として、危険箇所を徹底的に洗い出し、対策を講じていく必要がある。道路標識の劣化によるマークの剥がれや飛び出し注意喚起看板の色褪せ、更に交差点の停止線や横断歩道の白線が消えかかっている箇所も見受けられ、修繕していく必要があると考えるが、市長の見解を伺う。 ② 八木町本町6丁目の生津川にボックスカルバートの橋の設置計画がされている。市民がそこを通り本郷へ向かうには、更に安全対策として、東所川の堤防管理道の舗装整備と安全柵の設置が必要と考えるが、市長の見解を伺う。 ③ 八木大藪のロータリーから八木中学校前を通り、京都中部総合医療センターへの道が大変狭隘で危険である。特に京都中部総合医療センターの十字路においては、事故も発生している。安全対策も含め、様々な検討をしていく必要があると考えるが、市長の見解を伺う。 ④ 八木町氷所から神吉に向かう広域農道については、日頃より多くの人々が利用され、市民の生活にとっては必要不可欠な道路として活用されている。また、この農道は、農業用に農水省の管轄により整備され、完成後の道路については、市に移管される。そうした中、道路状況を見てみると、所々に隆起や陥没している所がある。大雨や雪の季節になると、非常に危険な状況である。事故等を未然に防ぐには、しっかり舗装整備を進めて行く必要があると考えるが、市長の見解を伺う。	
行政	ふるさと納税について	市長就任後、特にふるさと納税の実績額が過去に比べ、格段に上がってきている。このことは、ふるさと納税返礼品事業者にとっても売上増につながり、市にとっても、この税収で教育関連など様々な施策を更に進めていく事ができ、取り組みの成果が出てきたと考えられる。今後の戦略について伺う。	市 長 担 当 部 長		
	商工	企業誘致について		企業誘致に対する取り組みなどの総合的な評価と今後の戦略について伺う。	
日本共産党 南丹市議会 議員団 麻田 育良 (一問一答) 質問予定日 9月3日 午後2時～	保健	新型コロナ第5波対策について	① 64歳以下のワクチン接種が開始されたが、感染比率の高い世代への今後の見通しと手立ては。 ② 保育所、小、中学校でも感染が拡がっているが、2学期開始でクラスターが起きない手立ては。学校行事への対応は。 ③ 家庭内感染も増えており、職場や学校、保育所などでのPCR検査の拡充が必要だが考えは。 ④ 感染した場合、病床がなく自宅療養となる場合が発生しているが、急変して手遅れにならない対策は。 ⑤ 医療機関への減収補填、生活や営業での困窮されてる方への支援は(7月以降)。	市 長 教 育 長 担 当 部 長	
		交通安全	小山西町市道本町平成台線の交通安全対策について		新世紀トンネルからの道路との合流地点、30km制限だが、交通調査結果ではスピードオーバー車両が多く、近くに歩道も15cmしかない地点もあり、児童や高齢者が危険性を指摘しているが、改善はされていない。速やかに対処すべきと考えるが対策は。
	都市計画	八木駅西口整備工事について	4月に八木駅が開設されたが、西口の工事は余り進んでいない。今後の予定や整備計画は。		市 長 担 当 部 長
		八木駅東口整備計画について	東口整備の状況と今後の計画は。		
至誠会 前田 義明 (一問一答) 質問予定日 9月3日 午後3時～	農林商工	企業誘致について	コロナ禍での製造業は、国内において大きな影響を受けている。新たな設備投資をする企業は来ていただけるのか伺う。	市 長 担 当 部 長	
	情報	情報格差について	コロナ禍での関係する手続きをインターネットやパソコン等(情報通信技術)で利用できる者と利用できない者がいる状況がある。情報通信技術の弱者にサポートする体制が必要ではないか伺う。		